

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成20年11月6日(2008.11.6)

【公開番号】特開2007-209794(P2007-209794A)

【公開日】平成19年8月23日(2007.8.23)

【年通号数】公開・登録公報2007-032

【出願番号】特願2007-137261(P2007-137261)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 4 C

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

A 6 3 F 5/04 5 1 2 P

【手続補正書】

【提出日】平成20年9月18日(2008.9.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技者が所定の遊技を行うことが可能な遊技機であって、  
 制御を行う際に発生する変動データを記憶する遊技制御用変動データ記憶手段を有し、  
 遊技の進行を制御する遊技制御用マイクロコンピュータと、  
遊技機への電力供給が停止していても前記遊技制御用変動データ記憶手段の記憶内容を  
所定期間保持させることが可能な記憶内容保持手段と、  
遊技媒体を検出するための遊技媒体検出手段に供給される電圧よりも高い所定電源電圧  
の電圧低下を検出して、電源断の発生を検出したときに検出信号を出力する電源監視手段  
と、  
操作に応じて操作信号を出力する初期化操作手段とを備え、  
前記遊技制御用マイクロコンピュータは、  
前記検出信号の入力に応じて、遊技制御用電力供給停止時処理を実行し、  
電力供給が開始されたときに、前記遊技制御用変動データ記憶手段に保存されていた記  
憶内容にもとづいて制御状態を前記遊技制御用電力供給停止時処理を開始したときの状態  
に復旧させる遊技制御用状態復帰制御を実行し、  
電力供給が開始されたときに、前記初期化操作手段からの前記操作信号が入力されてい  
れば前記遊技制御用変動データ記憶手段の記憶内容を初期化し、  
前記初期化操作手段からの前記操作信号が入力されているか否かを、前記遊技媒体検出  
手段から出力される信号が有効と判定される遊技媒体検出判定期間よりも短い要求検出判  
定期間で判定し、  
受皿に貯留される遊技媒体が満タンになったことを検出するための満タン検出手段から  
の満タン検出信号が入力されているか否かの判定は、前記遊技媒体検出判定期間よりも長  
い検出判定期間で判定される  
 ことを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

遊技者が所定の遊技を行うことが可能な遊技機であって、

制御を行う際に発生する変動データを記憶する払出制御用変動データ記憶手段を有し、遊技媒体の払出の制御を行う払出制御用マイクロコンピュータと、

遊技機への電力供給が停止していても前記払出制御用変動データ記憶手段の記憶内容を所定期間保持させることが可能な記憶内容保持手段と、

遊技媒体を検出するための遊技媒体検出手段に供給される電圧よりも高い所定電源電圧の電圧低下を検出して、電源断の発生を検出したときに検出信号を出力する電源監視手段と、

操作に応じて操作信号を出力する初期化操作手段とを備え、

前記払出制御用マイクロコンピュータは、

前記検出信号の入力に応じて、払出制御用電力供給停止時処理を実行し、

電力供給が開始されたときに、前記払出制御用変動データ記憶手段に保存されていた記憶内容にもとづいて制御状態を前記払出制御用電力供給停止時処理を開始したときの状態に復旧させる払出制御用状態復帰制御を実行し、

電力供給が開始されたときに、前記初期化操作手段からの前記操作信号が入力されていれば前記払出制御用変動データ記憶手段の記憶内容を初期化し、

前記初期化操作手段からの前記操作信号が入力されているか否かを、前記遊技媒体検出手段から出力される信号が有効と判定される遊技媒体検出判定期間よりも短い要求検出判定期間で判定し、

受皿に貯留される遊技媒体が満タンになったことを検出するための満タン検出手段からの満タン検出信号が入力されているか否かの判定は、前記遊技媒体検出判定期間よりも長い検出判定期間で判定される

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００８

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００８】

上記のような遊技機において、遊技機に対する電力供給を開始する場合に、遊技店員がＲＡＭクリア等の遊技機の初期化作業を容易に行えるようにすることが望ましい。

【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００９

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００９】

そこで、本発明は、クリアスイッチをオン状態にしながら遊技機に対する電力供給を開始することによって、容易に初期化処理を実行させることができる遊技機を提供することを目的とする。

【手続補正４】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１０

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００１０】

本発明による遊技機は、遊技者が所定の遊技を行うことが可能な遊技機であって、制御を行う際に発生する変動データを記憶する遊技制御用変動データ記憶手段を有し、遊技の進行を制御する遊技制御用マイクロコンピュータと、遊技機への電力供給が停止していても遊技制御用変動データ記憶手段の記憶内容を所定期間保持させることが可能な記憶内容保持手段と、遊技媒体を検出するための遊技媒体検出手段に供給される電圧よりも高い所

定電源電圧の電圧低下を検出して、電源断の発生を検出したときに検出信号を出力する電源監視手段と、操作に応じて操作信号を出力する初期化操作手段とを備え、遊技制御用マイクロコンピュータは、検出信号の入力に応じて、遊技制御用電力供給停止時処理を実行し、電力供給が開始されたときに、遊技制御用変動データ記憶手段に保存されていた記憶内容にもとづいて制御状態を遊技制御用電力供給停止時処理を開始したときの状態に復旧させる遊技制御用状態復帰制御を実行し、電力供給が開始されたときに、初期化操作手段からの操作信号が入力されていれば遊技制御用変動データ記憶手段の記憶内容を初期化し、初期化操作手段からの操作信号が入力されているか否かを、遊技媒体検出手段から出力される信号が有効と判定される遊技媒体検出判定期間よりも短い要求検出判定期間で判定し、受皿に貯留される遊技媒体が満タンになったことを検出するための満タン検出手段からの満タン検出信号が入力されているか否かの判定は、遊技媒体検出判定期間よりも長い検出判定期間で判定されることを特徴とする。

また、本発明による遊技機の他の態様は、遊技者が所定の遊技を行うことが可能な遊技機であって、制御を行う際に発生する変動データを記憶する払出制御用変動データ記憶手段を有し、遊技媒体の払出の制御を行う払出制御用マイクロコンピュータと、遊技機への電力供給が停止していても払出制御用変動データ記憶手段の記憶内容を所定期間保持させることが可能な記憶内容保持手段と、遊技媒体を検出するための遊技媒体検出手段に供給される電圧よりも高い所定電源電圧の電圧低下を検出して、電源断の発生を検出したときに検出信号を出力する電源監視手段と、操作に応じて操作信号を出力する初期化操作手段とを備え、払出制御用マイクロコンピュータは、検出信号の入力に応じて、払出制御用電力供給停止時処理を実行し、電力供給が開始されたときに、払出制御用変動データ記憶手段に保存されていた記憶内容にもとづいて制御状態を払出制御用電力供給停止時処理を開始したときの状態に復旧させる払出制御用状態復帰制御を実行し、電力供給が開始されたときに、初期化操作手段からの操作信号が入力されていれば払出制御用変動データ記憶手段の記憶内容を初期化し、初期化操作手段からの操作信号が入力されているか否かを、遊技媒体検出手段から出力される信号が有効と判定される遊技媒体検出判定期間よりも短い要求検出判定期間で判定し、受皿に貯留される遊技媒体が満タンになったことを検出するための満タン検出手段からの満タン検出信号が入力されているか否かの判定は、遊技媒体検出判定期間よりも長い検出判定期間で判定されることを特徴とする。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

本発明によれば、初期化操作手段からの操作信号が入力されているか否かを、遊技媒体検出手段から出力される信号が有効と判定される遊技媒体検出判定期間よりも短い要求検出判定期間で判定するように構成したので、初期化操作手段をオン状態にしながら遊技機に対する電力供給を開始することによって、容易に初期化処理を実行させることができる効果がある。